

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年6月6日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年6月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機原子炉建屋空調設備冷却器からの冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、現在使用していない6号機原子炉建屋空調設備の冷却器(8A-B)(8E-A)より冷媒回収作業を行ったところ、充填した量の冷媒が回収出来なかったことから冷媒が漏えいしていたことを確認。 原因は、経年劣化と推定。 なお、冷媒漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告済み。</p>	GⅢ	6月1日
2	<p>【単管パイプ収納作業時における協力作業員の右耳負傷について】 協力企業作業員が、K1北タンクエリア東側の資材置き場で、足場解体後の単管パイプの片付け作業を行っていたところ、収納ラック収納時に引っ掛かったため、その単管パイプを一度引き出した際、単管パイプ後方にいた別の作業員に接触し負傷させた。 救急医療室において、右耳介挫創と診断され、3針縫合の治療を受けた。 なお、不慮災害となっている。 今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	6月1日